

# あらかわ 区議会だより

No.223

平成 26 年 1 月 12 日発行

編集・発行／荒川区議会 ホームページアドレス <http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kugikai/>  
〒116-8501 東京都荒川区荒川 2-2-3 電話 03-3802-3111(代表)

新年号  
平成 25 年第 4 回定例会号

## 迎春 新年のあいさつ

あけましておめでとうございます。  
区民の皆様には、新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。  
昨年9月、2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催が決定しました。このことは、地域経済の活性化に大きな力を与えらるとともに、子ども達にはふるさと東京で開催するオリンピック・パラリンピックに出場するという大きな夢と希望を与えることができると考えています。

区においては、基本構想で掲げた将来像の「幸福実感都市あらかわ」の実現に向け、「災害で一人の犠牲者も出さない」との強い決意のもと、木密地域不燃化10年プロジェクトの重点的・集中的な取り組みに加え、隅田川の河川水等を活用した永久水利の整備に着手しました。さらに、糖尿病重症化予防事業、待機児童解消に向けた保育施設の整備、一店逸品運動の推進による商店街の活性化、「奥の細道千住あらかわサミット」プレイベントの実施など区政の各分野で施策の展開を図り、着実に成果をあげることができました。

また、昨年6月、本区呼びかけで発足した、「住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合」(通称「幸せリーグ」)に、北海道から九州まで、60近くの自治体に参加しています。このことは、住民が幸せを感じる行政運営を目指す本区と志を同じくする自治体が全国各地に広がっていることを示していると考えています。

一方、区議会では、昨年の第3回定例会において、これまで「議会改革に関する検討」の一環として取り組んできた「議会基本条例」を制定しました。この条例は、議会及び議員の活動原則など議会の基本的事項を定めることにより、議会がその権能を発揮し区民の負託に応え、区民福祉の向上及び区政の発展に寄与することを目的としています。さらに、新たな取り組みとして、会期を通年とする「通年議会」を実施することとしました。

区議会といたしましては、区長と区議会が緊密な連携のもと、積極的な政策提言を通じ、区民の皆様の声を十分に反映させた的確な施策の展開を図ってまいります。  
結びに、区民の皆様にとって本年が幸多い年となるようお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。



議長 志村 博司



副議長 吉田 詠子

## 議案の審議結果

平成 25 年 第 4 回定例会

○ 賛成 × 反対 ー 退席  
太字は討論のあったことを示す

議案番号・議案名	会派名・結果 (数字は会派人員)							結果
	自由民主党荒川区議会議員団	公明党荒川区議会議員団	日本共産党荒川区議会議員団	民主党・市民の会	あらかわ元気クラブ	日本創元新党	荒川区改革の会	
<b>議員提出議案 (1 件)</b>								
第 16 号 東京都の「地域危険度測定調査」の公表に伴い責任ある対応を求める意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	可決
<b>区長提出議案 (6 件)</b>								
第 78 号 職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
第 79 号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
第 80 号 荒川区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	可決
第 81 号 荒川区教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	可決
第 82 号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	可決
第 83 号 幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	可決

## 区議会第4回定例会

区議会第4回定例会は、11月27日から12月9日までの13日間の会期で開かれました。

本会議の1日目と2日目には、5人の議員から区政全般にわたり一般質問が行われました(要旨は2・3面に掲載しています)。

本定例会では、意見書1件、議案6件が原案どおり可決されました。

## 第4回定例会日程

11月27日	本会議
11月28日	本会議
11月29日	総務企画委員会 福祉・区民生活委員会
12月3日	文教・子育て支援委員会 建設環境委員会
12月6日	議会運営委員会
12月9日	本会議

## 掲載記事のご案内



あらみい あら坊

区政のことを

一般質問要旨

並木 一元議員(自民党)  
萩野 勝議員(公明党)  
横山 幸次議員(共産党)  
竹内 明浩議員(民主・市民)  
明戸真弓美議員(自民党)  
議事を傍聴しませんか

## 4面

新春を迎えて  
—各会派新年の抱負—  
各会派の構成

## 意見書提出

本定例会では1件を可決し、関係機関に提出しました。

東京都の「地域危険度測定調査」の公表に伴い責任ある対応を求める意見書

(東京都知事あて)



# 区政のごとくをさぐり

## 一般質問要旨

### 災害に強い街づくりの推進と区民の平均寿命を延ばすための対策を問う



並木 一元 (自民党)

災害に強い街づくりの推進を問う

問 都の地域危険度調査で、荒川区内の地域、特に町屋・荒川地区の地震に対する危険性が高いと公表された。木密地域の改善は重要課題だ。区の積極的な改善への取り組みのほか、空き家除却や不燃化していない家屋の建て替え促進のための権限強化・財源確保に向けて国や都に積極的に働きかける必要があるのではないかと。

答 道路拡幅や公園整備などに加え、不燃化特区制度を積極的に活用し、「戸建て建替え助成事業」及び「老朽木造建築物の除却事業」を創設した。これらは自己負担が不要となるなど、踏み込んだ取り組みとなっている。今後も国に対し、除却や建て替えに関する権限の委譲や財源を要望していく。

問 区は震災火災に対応する消火用水を確保する永久水利施設の整備を積極的に進めている。深井戸整備等による地下水利用は、隅田川から一定の距離があり、河川水が利用できない地区の水利として有効に機能すると考えるがどうか。

答 区は区内全域の展開に当たっては、河川水に加え、地下水などを活用する。火災危険度の高い地域にはよりスピード感を持って整備する必要がある。既存井戸の活用等による水利確保も検討する。区民の平均寿命を延ばすための対策を問う

問 区は我が区議団の要望を積極的に受け止め、健康面の安全・安心は大きく前進したと考える。しかし、7月に厚生労働省から公表された市区町村別の平均寿命は男性が23区中最下位となった。この結果に対する区の見解を問う。

答 糖尿病予備軍の割合が高い、塩分摂取量が多いなどの生活習慣の要因により、40歳から64歳で亡くなる方の割合が都や全国と比べて高いことが考えられる。

問 「荒川区健康増進計画」には、重点目標として、「糖尿病対策で健康寿命を延ばす」、「がん対策で早世を減らす」の2つが掲げられている。これらの対策に期待し、平均寿命を延ばすため強い気持ちで取り組んでほしいが、見解を問う。

答 糖尿病対策は、協議会を医師会などと定期的に開催し、地域連携を進めており、医療連携実態調査、区民向け講演会などを実施した。がん対策は、小学校と連携したがん予防教育を実施している。また、がん検診の受診率向上のため35〜39歳健診とのセット健診などを引き続き案内していく。

問 区では、これまで多くの健康推進施策を実施してきたが、なかなか結果が見えにくい。今後、どのような項目に重点を置いて健康づくり施策を進めていくのか。

答 区は健康増進計画に基づき、健康づくり施策を着実に進めてきたが、区民一人ひとりの健康意識の向上が不可欠である。働き盛り世代へのアプローチを積極的に進めるなど、誰もが健康で生き生きと暮らせる「生涯健康都市あらかわ」の実現に向け全力で取り組む。その他の質問項目

○法人住民税一部国税化の動きへの対応について

○景気減速回避策としてプレミアム付きお買い物券発行について

○町屋地域における保育園等の整備を踏まえた対応策について

問 荒川区政の基本的な課題を問う



萩野 勝 (公明党)

### 荒川区政の基本的な課題と町屋地域の発展に向けて

荒川区政の基本的な課題を問う

問 地域の人たちが企業、各種団体、NPOなどが地域で様々な役割を担っている中で、行政には新しい秩序、すなわち新しいガバナンスが必要になる。区の方バナスの在り方について見解を問う。

答 様々な活動を行う地域の担い手と区が、対等なパートナーとして手を携えていくことがこれからの社会の新たな秩序であり、求められるガバナンスの在り方だと考

えらる。区の地域力を生かし、提案されたガバナンスの実現を目指す。加えて、区のサービスの一翼を担う指定管理者についても、指定管理施設運営協議会において、施設の責任者に対して区長が直接、区

の考えを説明している。

問 コンプライアンスの徹底には客観的で専門的な視点で検証及び助言する仕組みが必要であり、第三者機関や外部有識者等の充実を図らなければならぬ。総合的なコンプライアンスの推進計画を整えておくべきだと考えるがどうか。

答 区政経営戦略プランに掲げるコンプライアンスに関する規定を

精査し、職員研修や区民への情報提供など、公務への信頼確保及び公正・公平な区政を計画的に推進する項目を盛り込み、全庁挙げてコンプライアンスの徹底を図る。

問 町屋2・3・4丁目地区の整備対策については、地元の有効な地権者の協力・支援を得ることや江川掘の測量と道路確定を急ぐこと、及び空き家や所有者不明の土地は区が積極的に調査・関与して対処することを求める。

答 土地所有者の協力や支援を得ることは重要な視点である。江川掘は沿道住民と境界確定を含めた話し合いを進める。老朽空き家や所有者不明の土地は導入予定の老朽木造建築物の除却事業等を活用して木密地域の改善を図る。

その他の質問項目

○福祉・健康政策について

○区の社会インフラ整備について

### 議会を傍聴しませんか

本会議、委員会は傍聴することができます。区議会を傍聴することは、区議会の活動を知る身近な方法です。

傍聴をご希望の方には、会議当日に区役所5階の議会事務局で傍聴券を交付します。定員は本会議80人、委員会15人です。

各会議の開始予定日時は区議会ホームページに掲載しています。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

内線 3614



あらみい あらかわ

各一般質問の詳細については、現在作成中の会議録ができ次第、区立図書館及び区役所2階の情報提供コーナーにおいて閲覧できます。また、荒川区議会ホームページ (<http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kugikai/>)で平成13年5月以降の本会議録を検索することができます。あわせてご利用ください。



# 新春を迎えて

## 各会派新年の抱負

### 自民党

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

また、2020年東京オリンピック開催決定を多くの国民と共に喜びたいと思います。

現在、我が国政府はアベノミクスと呼ばれる経済対策を進めており、一部では景気回復してきましたが、区民の皆さまが実感できるまで来ておりません。

私たち自民党区議団は、区民の皆さまのご要望を確実に把握し、弱い立場の方々ははじめ、必要ならに必要なサービスを適切に提供するとともに、そのための財源を生み出すさらなる行政改革の徹底と健全性を維持した積極的な財政

運営を行うことを基本理念として、西川区政を支え、「自助」を基本に「共助」と「公助」が補完し合う安全・安心な地域社会の実現に向け全力を尽くしてまいります。

【健康・福祉・障害者支援】  
全ての区民が生涯にわたって健康に暮らすことができるよう、介護サービスの質の向上、介護予防対策の充実、早世予防、健康増進策の推進に努めます。総合的な介護予防や生活支援サービス、35歳健診、糖尿病対策事業を推進します。また障害者の就労支援対策や、親なき後の対策についても充実を図ってまいります。

【防災対策】  
待ったなしの状況にある巨大地震等への対策として、災害に強いまちづくりに向け東京都の不燃化特区制度の先行実施、木造密集地域の改善、建物の耐震化、防災区民組織の資器材や備蓄品の更新等の支援を実現します。東京都水道局・下水道局に対しては上下水道施設の耐震化の促進を要請します。今後は防災用深井戸の設置も進めてまいります。

【子育て支援】  
町屋地区の保育需要にこたえるため移転新設し、跡地に長年自民党が要望してきた私立幼稚園を誘致します。また、ここにこそく

### 公明党

初春を寿ぎ、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

本年の3月、東日本大震災より3年が経過いたします。どなたにとっても今だ心に深く残る、忘れられない、忘れてはならない災害であります。被災者支援のひとつとして公明党が提案してきた、「防災減災ニューディール対策」は国の政策の中に盛り込まれ、復興の大きな後押しとなっていることは間違いなく確信しています。

さて本年11月、公明党は結党50周年を迎えます。「大衆とともに」との原点に立ち返り、「全国3000名議員のネットワーク力」を最大限に発揮し、様々な災害で被災された方々の復興と経済対策・社会保障の充実に全力で取

り組んでまいります。  
私たち公明党区議団は昨年10月平成26年度予算に関する要望書を区に提出いたしました。

【健康・福祉・障害者支援】  
全ての区民が生涯にわたって健康に暮らすことができるよう、介護サービスの質の向上、介護予防対策の充実、早世予防、健康増進策の推進に努めます。総合的な介護予防や生活支援サービス、35歳健診、糖尿病対策事業を推進します。また障害者の就労支援対策や、親なき後の対策についても充実を図ってまいります。

【子育て支援】  
町屋地区の保育需要にこたえるため移転新設し、跡地に長年自民党が要望してきた私立幼稚園を誘致します。また、ここにこそく

【健康・福祉・障害者支援】  
全ての区民が生涯にわたって健康に暮らすことができるよう、介護サービスの質の向上、介護予防対策の充実、早世予防、健康増進策の推進に努めます。総合的な介護予防や生活支援サービス、35歳健診、糖尿病対策事業を推進します。また障害者の就労支援対策や、親なき後の対策についても充実を図ってまいります。

【健康・福祉・障害者支援】  
全ての区民が生涯にわたって健康に暮らすことができるよう、介護サービスの質の向上、介護予防対策の充実、早世予防、健康増進策の推進に努めます。総合的な介護予防や生活支援サービス、35歳健診、糖尿病対策事業を推進します。また障害者の就労支援対策や、親なき後の対策についても充実を図ってまいります。

【健康・福祉・障害者支援】  
全ての区民が生涯にわたって健康に暮らすことができるよう、介護サービスの質の向上、介護予防対策の充実、早世予防、健康増進策の推進に努めます。総合的な介護予防や生活支援サービス、35歳健診、糖尿病対策事業を推進します。また障害者の就労支援対策や、親なき後の対策についても充実を図ってまいります。

【健康・福祉・障害者支援】  
全ての区民が生涯にわたって健康に暮らすことができるよう、介護サービスの質の向上、介護予防対策の充実、早世予防、健康増進策の推進に努めます。総合的な介護予防や生活支援サービス、35歳健診、糖尿病対策事業を推進します。また障害者の就労支援対策や、親なき後の対策についても充実を図ってまいります。

【健康・福祉・障害者支援】  
全ての区民が生涯にわたって健康に暮らすことができるよう、介護サービスの質の向上、介護予防対策の充実、早世予防、健康増進策の推進に努めます。総合的な介護予防や生活支援サービス、35歳健診、糖尿病対策事業を推進します。また障害者の就労支援対策や、親なき後の対策についても充実を図ってまいります。

### 民主・市民

新年のご挨拶を申し上げます。

壊れない街・燃えない街、災害に強い街づくり、そして子どもから高齢者まで「癒しの場と活躍の場のあるまち荒川区」を目指し取り組んでまいります。

【福祉】市民後見人の養成、障がい者就労・中間的就労の場の拡大、グループホームの整備、介護予防の推進、在宅医療・介護の充実。

【子育て・教育】保育・教育の質の向上、待機児童ゼロの実現、一時保育の拡大・充実、インクルーシブ教育の推進、障がい者教育の充実、タブレットパソコン導入の十分な検証。

【防災】スタンドパイプの全町会、自治会への配備、人命救助のため必要資器材の配備、防災女性リーダーの育成。

【建設環境】紅葉橋の耐震化など安全対策の実施、バイオマスリサイクルの構築、リサイクル品目の拡大、再生可能エネルギーの推進。

【産業】中小企業・商店街の応援、起業家の育成、就労支援の充実。本年も誠心誠意頑張ってまいります。

### 日本創新党

天皇弥栄。素晴らしい日本の縦系を守り引き継ぎ、今を生きる方々の幸せを増やしなから地域から誇り有る日本とすべく闘います。

【建設環境】紅葉橋の耐震化など安全対策の実施、バイオマスリサイクルの構築、リサイクル品目の拡大、再生可能エネルギーの推進。

【産業】中小企業・商店街の応援、起業家の育成、就労支援の充実。本年も誠心誠意頑張ってまいります。

### 元気クラブ

安倍政権のやり方では日本の平和と繁栄は望めません。本場の独立によって区民の暮らしが成り立つよう、今年も頑張ります。ゆうこ

### 正論の会

将来の為持続可能な荒川区政を！少子高齢化で人口減・税収減が目。無理無駄を廃止しまともな教育や在宅介護の充実を実現させる。

【建設環境】紅葉橋の耐震化など安全対策の実施、バイオマスリサイクルの構築、リサイクル品目の拡大、再生可能エネルギーの推進。

【産業】中小企業・商店街の応援、起業家の育成、就労支援の充実。本年も誠心誠意頑張ってまいります。

### 改革の会

今年課題の多い年です。まずは区民の皆様と共に健康で安心して暮らす社会実現の為頑張ります。皆様の御多幸をお祈り致します。

### 各会派の構成

(平成25年12月27日現在)

自由民主党  
荒川区議会議員団  
幹事長 鳥飼 秀夫  
副幹事長 北城 貞治  
副幹事長 明戸 真弓  
副幹事長 菅谷 元昭

公明党  
荒川区議会議員団  
幹事長 保坂 正仁  
副幹事長 萩野 秀勝  
副幹事長 松田 智信  
副幹事長 吉田 詠子  
副幹事長 中村 尚郎

日本共産党  
荒川区議会議員団  
幹事長 横山 幸次  
副幹事長 小林 行男  
副幹事長 安部キヨ子  
副幹事長 斉藤 邦子  
副幹事長 相馬 堅一  
副幹事長 小島 和男

民主・市民の会  
幹事長 清水 啓史  
副幹事長 瀬野 喜代  
副幹事長 竹内 明浩

あらかわ元気クラブ  
幹事長 斉藤 裕子

日本創新党  
幹事長 小坂 英二

あらかわ正論の会  
幹事長 浅川 喜文

荒川区改革の会  
幹事長 藤澤 志光

Eメールアドレス kugikai@city.arakawa.tokyo.jp